



試験報告書

依頼者 株式会社 ナフタック

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 ウィルスディフェンス

表題 抗菌力試験

2013年(平成25年)11月12日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

抗菌力試験

1 依頼者

株式会社 ナフタック

2 検 体

ウィルスディフェンス

3 試験目的

検体の大腸菌(O157:H7)に対する抗菌力試験を行う。

4 試験概要

大腸菌(血清型O157:H7, ペロ毒素非産生株)の菌液を塗抹した寒天平板を試験平板とした。ふたを全て取り外した検体1個及びふたを開けた試験平板1枚を密閉容器(容積:9 L)に入れ、密閉した。室温で2日間保存後、試験平板上の生育集落数を計測した。

5 試験結果

結果を表-1に示した。また、保存後の試験平板を写真-1及び2に示した。

表-1 試験平板上の生育集落数計測結果

試験菌	対 象	生育集落数(/枚)
大腸菌 (O157:H7)	検 体*1	0
	対 照*2	277

保存条件: 室温, 2日間

*1 密閉容器(容量:9 L)の底部にふたを全て取り外した検体1個及び試験平板1枚を設置した。

*2 検体を設置しない密閉容器内で保存した試験平板

6 試験方法

1) 試験菌

Escherichia coli ATCC 43888 (大腸菌, 血清型 O157:H7, ペロ毒素非産生株)

2) 試験菌液の調製

試験菌を普通寒天培地 [栄研化学株式会社] で $35\text{ }^{\circ}\text{C} \pm 1\text{ }^{\circ}\text{C}$, 18~24時間培養した後, 精製水に浮遊させ, 菌数が約 $10^3/\text{mL}$ となるように調製し, 試験菌液とした。

3) 試験平板の調製

普通寒天培地をプラスチックシャーレ ($\phi 90\text{ mm}$) に 20 mL 分注し, 固化させた後, 試験菌液を 0.1 mL 塗抹した。

4) 試験操作

密閉容器 (容積: 9 L) 内の底部にふたを全て取り外した検体1個及びふたを開けた試験平板1枚を入れ, 密閉した。室温で2日間保存後, 試験平板上の生育集落数を計測した。

なお, 対照として, 検体を設置しない密閉容器内で保存した試験平板についても同様に試験した。

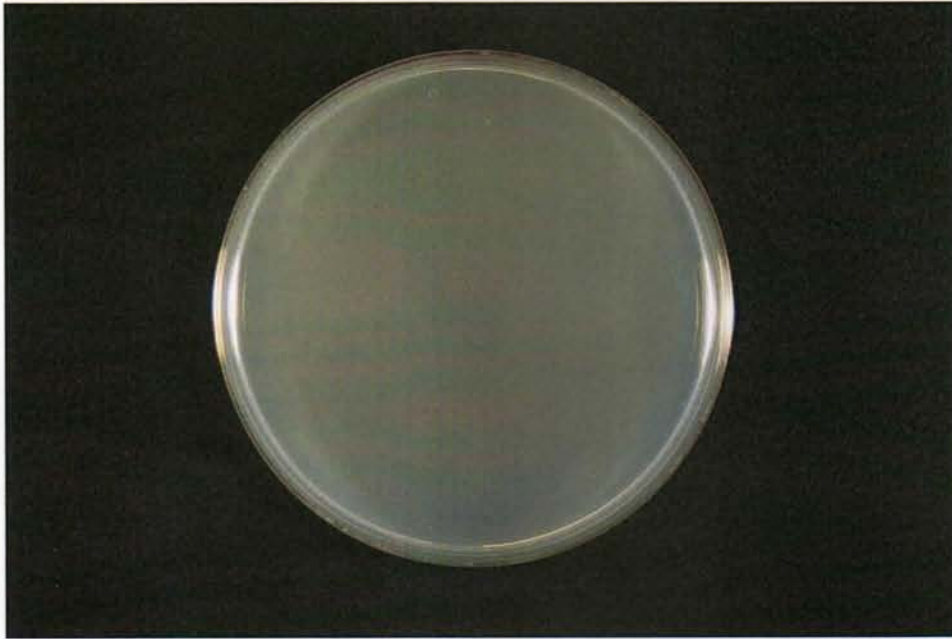


写真-1 大腸菌(O157:H7) 検体



写真-2 大腸菌(O157:H7) 対照

以 上